



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年8月6日

上場会社名 株式会社ウッドワン 上場取引所 東・大
 コード番号 7898 URL <http://www.woodone.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中本 祐昌 (TEL) 0829-32-3333
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 今田 裕志 配当支払開始予定日
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	14,718	3.0	258	-	365	62.1	614	-
22年3月期第1四半期	15,173	22.3	427	-	963	-	2,624	-

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	13	17	-	-
22年3月期第1四半期	56	22	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
23年3月期第1四半期	96,964	23,418	23.7	492	33			
22年3月期	101,730	27,322	26.0	566	05			

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 22,979百万円 22年3月期 26,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	-	3	75	-	3	75
23年3月期	-					
23年3月期(予想)		3	75	-	3	75

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	32,500	2.8	1,300	379.3	600	-	300	91.7	6	43
通期	66,000	4.8	2,900	46.3	1,600	201.4	1,000	81.5	21	43

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動：無

新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更：有

以外の変更：無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期1Q	49,209,846株	22年3月期	49,209,846株
期末自己株式数	23年3月期1Q	2,534,965株	22年3月期	2,534,501株
期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期1Q	46,674,981株	22年3月期1Q	46,680,505株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. (参考) 四半期個別財務諸表等	8
(1) 四半期貸借対照表	8
(2) 四半期損益計算書	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国の経済は、アジア向けを中心とした輸出の増加や生産が徐々に持ち直すことによって景気回復の傾向がみえたものの、依然として雇用環境の低迷や個人消費マインドの後退などによりデフレが進行し、経営環境は不透明な状況にありました。

住宅業界におきましては、住宅版エコポイントや補助金利用の促進も影響して持家・分譲戸建が増加傾向にあるものの、新設住宅着工総戸数は、前年同期を下回り、引き続き厳しい事業環境で推移しました。

当社グループは、住宅建材設備事業として、主に森林認証を取得したニュージーランドの森林資源を活用したジュピーノシリーズを中心に建材からキッチンまで木質感溢れる内装建材で室内のトータルコーディネートを目指し、新しい顧客・新しい市場・新しい商品開拓と需要創造を推進しております。

当第1四半期連結会計期間は、地域工務店を対象に国の様々な住宅施策の周知徹底や当社グループが提案する高性能住宅と商品展開として「戦略セミナーと新商品発表会」を開催し、また、リフォーム需要の喚起のために「転ばぬ先のリフォーム提案」をおこないました。

木質建材では、「ジュピーノウづくりシリーズ」の品揃えの拡充として、これまで床、階段、キッチンの面材などをシリーズ化していましたが、今回新たに室内ドア・引戸、クローゼット、腰壁、玄関収納、造作家具などを加えました。今後は「ジュピーノ」シリーズ、「息吹」シリーズと並ぶ無垢建材主力シリーズとしていきます。

住宅設備機器は、木質建材とトータルコーディネートできる「スイージー」に無垢ドア新デザインを投入し、リフォーム需要にも積極的に取り組みました。

長期優良住宅の普及促進にあたって、地域工務店の「長期優良住宅」の認定取得サポートおよび「長期優良住宅普及促進事業」における補助金を受けるためのサポートに加えて、事業資金確保のためのスキームの構築を行い支援の拡充による拡販を目指しました。

また、前連結会計年度に当社グループの所有するニュージーランドの森林の一部においてニュージーランド政府より排出権を取得し、当第1四半期連結会計期間にこの一部排出権取引が成立しました。

当社グループは、このような施策をおこなってきましたが、新設住宅着工戸数の減少や景気の低迷等による販売数量の減少や販売価格の下落等から厳しいものとなり、引き続き業務の効率化、コスト削減に努めております。

その結果、当第1四半期連結会計期間の連結売上高は、14,718百万円(前年同四半期比3.0%減)、営業利益258百万円(前年同四半期は営業損失427百万円)、経常利益365百万円(前年同四半期比62.1%減)、四半期純損失614百万円(前年同四半期は四半期純利益2,624百万円)となりました。なお、為替の急激な変動により発生した外貨建借入金の為替評価差損を為替差損として特別損失に729百万円計上しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における連結財政状態は、前連結会計年度に比べ、資産が4,765百万円減少、負債が861百万円減少、純資産が3,903百万円減少しました。主な内訳科目として、資産の減少は、為替換算の影響もあり主に現金及び預金の1,915百万円減少、有形固定資産の3,270百万円減少によるものです。負債の減少は、主にニュージーランド子会社の外貨建借入金の為替変動の影響もあり短期借入金の448百万円、長期借入金の1,681百万円減少と為替予約の1,687百万円増加によるものです。純資産の減少は、主に利益剰余金の789百万円減少、繰延ヘッジ損益の1,248百万円減少、為替換算調整勘定の1,296百万円減少によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期(累計)及び通期業績予想につきましては、平成22年5月13日に発表した業績予想を修正しておりません。なお、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

簡便な会計処理

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しています。

棚卸資産の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっています。

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっています。

経過勘定項目の算定方法

固定費的な要素が大きく、予算と実績の差異が僅少のものについては、合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっています。

法人税等の算定方法

法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加算減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

その他影響額の僅少なものにつき一部簡便的な手続きを用いています。

未実現損益の消去

四半期連結会計期間末在庫高に占める当該棚卸資産の金額及び当該取引に係る損益率を合理的に見積って計算しています。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しています。

これにより、営業利益、経常利益の損益に与える影響はなく、税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は軽微であります。

「連結財務諸表に関する会計基準」の適用

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目で表示しています。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,653	6,569
受取手形及び売掛金	8,445	8,153
商品及び製品	5,027	5,306
仕掛品	2,697	2,575
原材料及び貯蔵品	7,363	7,485
その他	1,836	1,421
貸倒引当金	77	64
流動資産合計	29,945	31,446
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,384	10,883
機械装置及び運搬具(純額)	9,677	10,660
土地	11,290	11,430
立木(純額)	19,030	20,631
その他(純額)	2,275	2,323
有形固定資産合計	52,658	55,929
無形固定資産	676	677
投資その他の資産	13,683	13,676
固定資産合計	67,018	70,283
資産合計	96,964	101,730
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,658	5,036
短期借入金	23,669	24,118
1年内償還予定の社債	3,000	3,000
未払法人税等	43	104
引当金	606	251
その他	7,337	5,917
流動負債合計	39,315	38,427
固定負債		
社債	9,000	9,000
長期借入金	23,006	24,687
引当金	979	918
その他	1,244	1,373
固定負債合計	34,230	35,980
負債合計	73,545	74,407

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,324	7,324
資本剰余金	7,816	7,816
利益剰余金	13,867	14,657
自己株式	2,128	2,128
株主資本合計	26,880	27,670
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	192	86
繰延ヘッジ損益	2,894	1,646
為替換算調整勘定	813	483
評価・換算差額等合計	3,900	1,249
新株予約権	201	196
少数株主持分	238	704
純資産合計	23,418	27,322
負債純資産合計	96,964	101,730

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	15,173	14,718
売上原価	10,730	9,919
売上総利益	4,442	4,798
販売費及び一般管理費	4,869	4,540
営業利益又は営業損失()	427	258
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	18	20
為替差益	1,702	339
その他	120	185
営業外収益合計	1,848	552
営業外費用		
支払利息	264	256
売上割引	107	105
その他	85	83
営業外費用合計	457	445
経常利益	963	365
特別利益		
固定資産売却益	1	2
貸倒引当金戻入額	-	1
為替差益	2,333	-
その他	27	0
特別利益合計	2,362	3
特別損失		
固定資産売却損	11	0
固定資産除却損	3	1
為替差損	-	729
投資有価証券評価損	-	1
その他	10	39
特別損失合計	24	773
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	3,301	404
法人税、住民税及び事業税	7	78
法人税等調整額	1,195	200
法人税等合計	1,203	278
少数株主損益調整前四半期純損失()	-	683
少数株主損失()	526	68
四半期純利益又は四半期純損失()	2,624	614

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (参考) 四半期個別財務諸表等

(1) (参考) 四半期貸借対照表

(単位: 百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,253	3,098
受取手形及び売掛金	6,437	6,011
商品及び製品	3,798	3,722
仕掛品	1,423	1,303
原材料及び貯蔵品	4,295	4,157
その他	7,733	7,733
貸倒引当金	19	19
流動資産合計	24,922	26,007
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,979	5,069
機械装置及び運搬具(純額)	1,783	1,908
その他(純額)	9,666	9,700
有形固定資産合計	16,429	16,677
無形固定資産	563	554
投資その他の資産	32,678	32,786
固定資産合計	49,671	50,018
資産合計	74,593	76,025
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,540	4,140
短期借入金	12,228	12,333
1年内償還予定の社債	3,000	3,000
未払法人税等	29	91
引当金	547	217
為替予約	1,259	996
その他	2,332	2,319
流動負債合計	22,939	23,099
固定負債		
社債	9,000	9,000
長期借入金	11,880	12,479
引当金	968	907
その他	848	942
固定負債合計	22,696	23,329
負債合計	45,636	46,429

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,324	7,324
資本剰余金	7,815	7,815
利益剰余金	16,173	16,645
自己株式	2,128	2,128
株主資本合計	29,185	29,657
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	222	121
繰延ヘッジ損益	207	135
評価・換算差額等合計	429	257
新株予約権	201	196
純資産合計	28,956	29,596
負債純資産合計	74,593	76,025

(2) (参考)四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	12,976	12,307
売上原価	9,372	8,948
売上総利益	3,603	3,359
販売費及び一般管理費	3,803	3,470
営業損失()	200	111
営業外収益		
受取利息	18	27
受取配当金	16	17
仕入割引	11	12
受取賃貸料	45	38
その他	60	59
営業外収益合計	151	155
営業外費用		
支払利息	87	116
社債利息	83	71
売上割引	101	98
その他	9	14
営業外費用合計	282	301
経常損失()	330	257
特別利益		
固定資産売却益	1	0
その他	5	0
特別利益合計	6	1
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	3	1
為替差損	540	143
その他	1	35
特別損失合計	546	180
税引前四半期純損失()	870	436
法人税、住民税及び事業税	21	18
法人税等調整額	340	158
法人税等合計	319	140
四半期純損失()	550	296